

## 外国公館等誘致連携事業（新規・拡充事業）

～ヨーロッパとの交流事業（イタリア ヴァーチャル・ミュージアム特別展）～

### 【背景・課題】

#### ○堺市とイタリアとのつながり

- ・レオナルド・ダ・ヴィンチ博物館設立 60 周年関連の 2 つの事業を堺市内で開催。
- ・今春からイタリア文化会館大阪主催のイタリア語講座を堺市立国際交流プラザで開講。

#### ○芸術を通じた国際文化交流機会の促進

- ・イタリア文化会館大阪より、「ウフィツィ美術館ヴァーチャル・ミュージアム」の紹介。
- ・国際理解の促進において、イタリアなどでは文化理解の交流が効果的。
- ・本市に本格的な美術館施設がないため、美術鑑賞を楽しめる手段として最新技術を用いた新たな美術鑑賞を市民に紹介。

### 【事業目的】

堺は、中世の時代において『東洋のベニス』と称されたが直接的な交流はなかった。レオナルド・ダ・ヴィンチ博物館との交流を契機として本事業につなげ、イタリアを核としたヨーロッパとの文化・芸術交流を通じて友好関係を築き、今後の産業振興などへの交流拡大を図る。

### 【事業内容】

日伊文化協定 60 周年を記念して、ウフィツィ美術館が所蔵する傑作名画を超高精細デジタル技術で再現した「ヴァーチャル・ミュージアム」特別展を実施する。

### 【事業効果】

- 既存施設を「ヴァーチャル美術館」として活用し、“絵画を自在に操る”というこれまでにない美術体験等を通じて、芸術文化やイタリアに関する理解や興味を喚起する。
- 本市の歴史文化資源の要素の一つは中世であり、同時代に生まれた海外の作品に触れる機会を作ることにより、堺の文化の再認識にもつながるとともに、文化による新たな都市魅力の創出を図る。
- 最新技術の利用により、美術品をはじめとした展示物を会館施設だけでなく市内観光施設等においても紹介が可能となり、周遊促進・観光振興に向けた活用が期待できる。

### 【展示物（予定）】

- 名画の実物大レプリカ  
「ヴィーナスの誕生」をはじめ、名画を高品質で再現したレプリカ 10 点を展示。
- デジタルシアター  
200 インチスクリーンで、超高精細デジタルデータによる名画の解説映像を鑑賞。
- 名画ナビゲーション  
タッチモニターで興味のある部分を選んで自由自在に拡大表示できる名画体験。
- ウフィツィコレクション “Feel Uffizi”  
約 100 点の中から好きな作品を選び、デジタルで実物大に投影し、自由に作品を鑑賞。

### 【期間等（予定）】

- 実施期間は、約 1 か月間を想定しており、時期は展示場所等により決める予定。
- 展示場所は、堺市博物館・堺市立文化館等の施設や観光施設を予定。